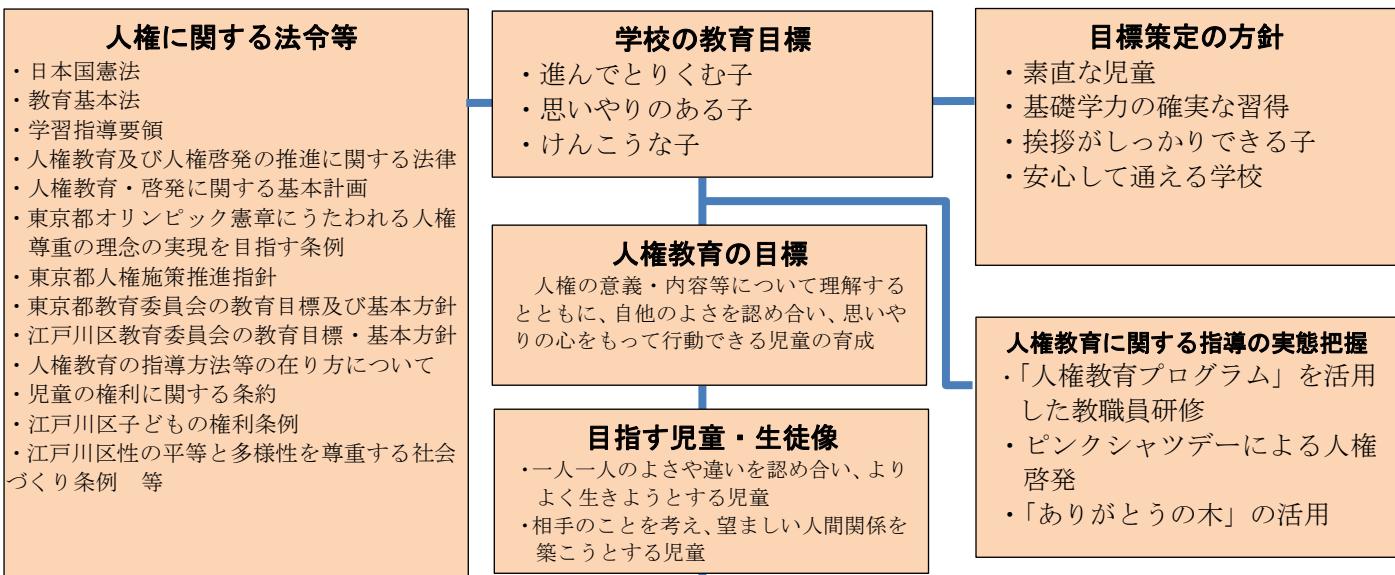


令和6年度 江戸川区立大杉小学校 人権教育 全体計画



人権教育を通じて育てたい資質・能力 (知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面)

- ・人権の発展、人権侵害等に関する歴史や現状に関する知識
- ・自他の価値を尊重しようとする意欲や態度
- ・他者の痛みや感情を共感的に受容できるための想像力や感受性

普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組

普遍的な視点からの取組…人と人、人とモノのかかわりを通して、互いに認め励まし合う関係や人権についての技能を育み、自己を見つめ高める。

個別的な視点からの取組…様々な差別の不合理性についての認識を深め、差別を見抜く感性を養う。

学年・学級経営

- ・教師と児童の信頼関係を築くとともに、全教育活動において、自分の大切さを実感できるように、一人一人のよさを認めることを重視した指導を展開する。
- ・全教育活動において、児童同士がかかわり合う学習活動を行い、互いのよさを認め、学び合うことの大切さを実感できるような指導を行う。

日常的な指導

- ・規範意識の育成
- ・豊かな人間関係づくり
- ・自尊感情の形成

教科等の指導

- ・全ての児童が参加する授業
- ・人間関係作りを重視した授業
- ・学び合う機会を取り入れた授業
- ・人権課題を取り上げた授業の積極的実施

人権教育の年間指導計画作成のための方針

- ・年間を通して、普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- ・児童が主体的に参加できる交流活動や体験活動などを積極的に取り入れる。(オリンピックパラリンピック教育やキャリアプログラム等)
- ・学び合うことの大切さを実感できる授業を展開する。(展覧会や全員プラスバンド等)
- ・心が触れ合う機会や場を設ける。(遊びの広場や縦割り班活動等)

教職員の研修

- ・人権教育研修会への参加
- ・人権教育プログラムの活用
- ・人権課題への理解を深める研修

校種間の連携

- ・近隣中学校との連携協議会の開催
- ・近隣中学校との情報交換

家庭・地域との連携

- ・学校便り、学年学級通信、保護者会等での発信、啓発
- ・各種体験活動への支援協力